

迎春



2020年以降の小平のまちづくりのために 東京2020オリンピック・パラリンピック 小平市民プロジェクト……………	4面
ふるさとの新聞元旦号展……………	6面
こだいらちょっとむかし……………	8面



明けまして おめでとうございます 楽しい1年でありますように

みんなでつくる音楽祭イン小平の舞台上、東京2020オリンピック・パラリンピック小平市民プロジェクトの皆さんが東京五輪音頭2020を披露しました。東京2020年大会まであと1年。みんなで大会を盛り上げる1年にしませんか。



明けましておめでとうございます。皆様には新たな希望を胸に健やかな新年をむかえられたことと存じます。また、日頃より小平市議会に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。さて、昨年は西日本豪雨、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など大きな災害が相次ぎ、その被害は甚大です。被災されたすべての方々に心からお見舞いを申し上げます。小平市においても台風24号による暴風により、グリーンロード沿いの多くの樹木が倒れるなど、改めて自然災害の脅威を思い知らされました。市議会でも多くの議員が防災についてお話ししました。一方で平昌オリンピック

小平市議会においては市民と議会の意見交換会を4月と10月の2回開催しました。多くの方々にご参加いただき、市政に対するさまざまなご意見をお伺いする貴重な機会となりました。3月には、いただいたご意見



市議会議長 山口 幸一

では冬季五輪史上最多の13個のメダル、パラリンピックでは10個のメダルを獲得し、選手の笑顔に元気づけられました。東京2020オリンピック・パラリンピック開催を翌年に控え、期待が高まるところです。

見も踏まえ、各常任委員会で政策提言を行ってまいります。本年4月から家庭ごみの有料化・戸別収集が実施されます。議会からは実施に当たり混乱が無いよう、説明を尽くすべしとの意見が出されました。市の直面する課題は山積しています。が、今後も市政発展のために力を尽くしてまいりますので、引き続きのご指導、ごべんたつを賜りますようお願い申し上げます。本年は平成最後の年となり、元号も改まります。災害の少ない年になりますよう、また、皆様にとって幸多き一年となりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

年頭にあなたって

明けましておめでとうございます。昨年は一昨年に続き米大統領の言動と行動に振り回されました。国際社会はとても不安定な激動の時代に突入すると考えられます。日本も例外ではなく、増え続ける社会保障費、高齢化社会、不足する労働者にあつては、政府は初めて外国人受け入れに舵を切りました。加えて十月に消費税も10%へ引き上げられます。消費や経済に影響を及ぼさないよう政府はさまざまな施策を打ち出していますが、複雑でわかりにくいものとなっております。今年四月で平成の幕が下ります。小平市も元号の改変に合わせるかのように

担い手として貢献する社会を目指すものです。また、都市インフラの更新時期が重なり、守りではなく攻めの姿勢が求められています。具体的には給食センター、リサイクルセンター、ごみ焼却場の更新、



市長 小林 正則

大きな転換期にあります。高齢化、人口減少社会にあつても豊かな社会を創造しなければなりません。高齢化と少子化は必ずしもマイナスではなく、健康、長寿命を推し進め、誰もが地域で役割と生きがいを持ち、花小金井南中学校体育館の地域開放型体育館への改築、そして駅前再開発はコンパクトな街づくりの核であり、防災上の観点からも進める必要があります。今後の小平市の方向性は来年に(仮称)第四次長期総合計画で明確に示す予定です。中心的課題は公共施設の更新と再編、行政機能の集約です。これらは莫大な財源を必要としますので、中・長期的な計画の下、できるだけ各年度間に標準化させ、市民の皆様の理解を得ながら、実行に移してまいります。これらの課題は次世代への責任として全力で取り組みます。引き続きのご理解とご支援をよろしくお願ひ申し上げます。





新年のごあいさつ

姉妹都市
北海道小平町長
関次雄



小平市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、平成31年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

初めに、私は昨年11月に町民の温かいご支援とご理解のもと、三期目の町政を担わせていただきましたこととなりました。引き続きよろしくお願いいたします。

昨年「小平町産業まつり」開催に際し、津本裕子市議会副議長様を団長とする訪問団並びに小林正則市長様のご訪問をいただき、交流の絆をより一層深めさせていただきましたことができました。また、毎年訪問させていただいている「小平市民まつり」に加え、姉妹都市締結40周年記念事業として経済交流訪問団も同わせていただき、両市町の経済団体の経済交流の方向性について意見交換させていただきました。新たな交流の一步となり、交流が活発化することを願うところであります。

「青少年交流事業」につきましても、昨年は貴市を訪問させていただきました。両市町の子どもたちが、地域の特性を生かしたさまざまな体験を通して、交流を深められましたことは、また一段と大きく成長する機会になったのではないかと考えています。

さて、時代は少子・高齢化と推移しており、当町においてもその傾向が顕著に現れておりますが、農業・漁業を基幹産業とする当町にとっては、担い手の確保はもろろのこと、産業基盤の充実も喫緊の取り組みべき課題となっております。また、さまざまな子育て支援策を実施しており、さらには、本町の豊かな自然や歴史文化、そして、四季折々の食資源を通じ、地域の魅力を積極的に発信する施策の展開に全力で取り組んでいるところであります。

貴市におかれましても、さまざまな施策に取り組まれていることと存じますが、今後ともこの難局に正面から向き合い、町民の方々と一丸となって「おびら」の魅力を生かした取り組みを果敢に進めてまいりたいと考えております。

結び、姉妹都市締結から40年が経過し、市民の皆様におかれましては、今後とも末永く、そしてより親密な交流をお願い申し上げますとともに、小平市の益々のご発展と市民の皆様にとって、今年一年幸多き年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

小平町 (おびらちょう)

北海道のほぼ北西に位置し、留萌振興局管内南部に位置しています。日本海に面している他の三方は山に囲まれた青い海と緑にあふれ自然に恵まれたまちです。

人口 3,183人

(小平市の約61分の1)

面積 627.22km² (小平市の約30倍)

特産 ほたて、たこ、うに、米、アイボリーメロン、おびら和牛

平成30年11月1日現在



1月11日(金) 小平市消防団出初式

小平市消防団(筋野明団長)は、9個分団百47人で編成され、団員は本業を持ちながら、奉仕の精神で火災などの災害から市民の生命・身体・財産を守るため、日夜献身的に防災活動に従事しています。

出初式は、消防団による伝統的な年頭行事で、消防車パレード、東京消防庁音楽隊演奏、一斉放水などを披露します。

とき 1月11日(金) 午前10時から
▽午前10時20分ごろから：消防車パレード
▽午前10時30分ごろから：東京消防庁音楽隊演奏、カラーガード隊演技
▽午前10時50分ごろから：一斉放水
ところ 小平駅南口ロータリー

※荒天時は、内容を変更して午前11時からルネこだいらで行います。

いよいよ11時のために 地域防災フォーラム

災害時には、自分の身を守るとともに、近所の人たちと助け合う地域防災力が大切です。

地域の防災対策の研究を重ね、実情に精通している元板橋区危機管理担当部長の鍵屋一さん(跡見学園女子大学教授)と一緒に、必要な防災対策を考えてみませんか。

※手話通訳あり。
とき 2月17日(日) 午後2時～3時30分 1時30分開場
ところ 職業能力開発総合大学校3号館階段教室(小川西町2-32-1)

※駐車場はありません。
定員 200人

働き方の改革を 成功させた1丁企業

16時退社を実現した社長が語る百人百通りの働き方

社内の仕事のやり方を変革し、社員の離職率を7分の1に削減した講師の青野慶久さん(サイボウズ株式会社代表取締役社長)が多様な働き方について話します。家庭も仕事も楽しむための働き方を一緒に考えてみませんか。

とき 2月3日(日) 午後1時30分～3時30分
ところ 中央公民館ホール
定員 100人

審議会などの日程

それぞれ傍聴できます。

◆教育委員会定例会
とき 1月17日(木) 午後2時から
ところ 市役所5階505会議室
定員 20人
申込み 当日、午後1時40分から、問合せ先で受付(先着順)

◆入札等監視委員会
とき 1月29日(火) 午後2時～4時
ところ 市役所3階庁議室
定員 10人程度
申込み 当日、会場へ
問合せ 契約検査課 ☎042(346)9517

◆公民館運営審議会
とき 1月22日(火) 午後2時から
ところ 市役所5階505会議室
定員 20人
申込み 当日、午後1時40分から、問合せ先で受付(先着順)

◆地域自立支援協議会幹事会
とき 1月25日(金) 午後2時～4時
ところ 健康福祉事務センター2階第3・第4会議室
定員 15人
申込み 当日、午後1時30分から、会場で受付(先着順) ☎042(346)9618 ☎kyodo-danjo@city.kodaira.jp

◆保育7人あります(1歳から就学前まで。申込み先へ、先着順)。
企画・運営 小平市男女共同参画推進実行委員会
申込み 市民協働・男女参画推進課(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9618 ☎kyodo-danjo@city.kodaira.jp

◆小川西町公民館
定員 5人
申込み 当日、午後1時50分から、会場で受付(申込み多数の場合は抽選) ☎042(346)9618 ☎kyodo-danjo@city.kodaira.jp

次の世代の公共施設 づくりのための ワークショップ

ワークシヨップ

市民参加を進めています。ワークシヨップは、中央公民館周辺エリアと小川駅周辺エリアに会場を分け、日程を2部に分けて行っています。今回は、第2部のワークシヨップの原則全日程に参加できる方定員 各30人

◆中央・小川デザインカフェ
市では、中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館・西部市民センター・小平元気村おがわ東の複合化などに関する基本計画の策定を、

中央公民館周辺エリア

日程	内容	出欠連絡の期限日
1月19日(土) 午後2時～4時 中央公民館学習室4	新築物に期待する機能を整理しよう	1月10日(木)
2月17日(日) 午前10時～正午 福祉会館小ホール	新築物の運営方法などを考えよう	2月7日(木)
3月17日(日) 午前9時30分～正午 福祉会館小ホール	地域に愛される新築物を描こう	3月8日(金)

小川駅周辺エリア

日程	内容	出欠連絡の期限日
1月19日(土) 午前10時～正午 小川西町公民館ホール	市民広場の活用方法を考えよう	1月10日(木)
2月17日(日) 午後2時～4時 小川西町公民館ホール	誰もが楽しめるにぎわいの場を考えよう	2月7日(木)
3月17日(日) 午後2時～4時30分 小川西町公民館ホール	小川駅前の未来予想図を描こう	3月8日(金)

※都合によりテーマが変更になる場合があります。

◆女と男のフォーラム
社内の仕事のやり方を変革し、社員の離職率を7分の1に削減した講師の青野慶久さん(サイボウズ株式会社代表取締役社長)が多様な働き方について話します。家庭も仕事も楽しむための働き方を一緒に考えてみませんか。

◆市民税・都民税の普通徴収(第4期)
◆国民健康保険税(第7期)
※納付は、1月31日(木)の納期限までお願いします。
※市税はコンビニエンスストアで

今月の税 1月

◆市民税・都民税の普通徴収(第4期)
◆国民健康保険税(第7期)
※納付は、1月31日(木)の納期限までお願いします。
※市税はコンビニエンスストアで

市長と話しませんか タウンミーティング

今回のテーマは、小平の観光です。小平に観光に来た方の気持ちになつて、小平駅からなまちテラスまで市長と一緒に歩きます。その後、市長が皆さんのご意見やご提案をお聴

◆入札等監視委員会
とき 1月29日(火) 午後2時～4時
ところ 市役所3階庁議室
定員 10人程度
申込み 当日、会場へ
問合せ 契約検査課 ☎042(346)9517

◆公民館運営審議会
とき 1月22日(火) 午後2時から
ところ 市役所5階505会議室
定員 20人
申込み 当日、午後1時40分から、問合せ先で受付(先着順)

◆保育7人あります(1歳から就学前まで。申込み先へ、先着順)。
企画・運営 小平市男女共同参画推進実行委員会
申込み 市民協働・男女参画推進課(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9618 ☎kyodo-danjo@city.kodaira.jp

◆小川西町公民館
定員 5人
申込み 当日、午後1時50分から、会場で受付(申込み多数の場合は抽選) ☎042(346)9618 ☎kyodo-danjo@city.kodaira.jp

◆市民協働・男女参画推進課
申込み 市民協働・男女参画推進課(電話・電子メール可、先着順) ☎042(346)9618 ☎kyodo-danjo@city.kodaira.jp



小・中学校 入学通知書を発送

4月に小・中学校に入学するお子さんの入学通知書を1月中旬までに発送する予定です。

入学通知書に記載されている学校名と、同封する入学説明会のご案内などをご確認ください。

入学説明会の日程は、小平市ホームページをご覧ください。

対象 小学校：平成24年4月2日～平成25年4月1日に生まれた方

中学校：平成18年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方

※小平市立以外の小・中学校に入学する方は、入学する学校の入学承諾書(許可書など)と、小平市教育委員会発行の入学通知書を、学務課市役所5階または東部・西部出張所、動く市役所へ持参のうえ、提出してください。

※外国籍のお子さんで入学を希望する場合は、学務課へご相談ください。 ※病弱、発育不全、そのほか心身に障がいがあり、通常の学級への就学が困難と思われるときは、至急、学務課へご連絡ください。すでに就学相談がお済みの方は、連絡の必要はありません。

◆指定学校以外の小平市立小・中学校への入学を希望する場合

次の条件に該当する場合は、学務課へご相談ください。

▽調整区域に在住している(詳しくは入学通知書をご覧ください)

▽兄弟がすでに通学している

▽身体的理由により指定学校への通学が困難で、通院などにより利便性のある学校への通学を希望する

▽通学区域外に転居が決まっている

定員 10人

主催 小平市社会福祉協議会

申込み 1月28日(月)の正午までに、権利擁護センター(こたて)らへ(電話可、先着順) ☎042(342)8780

申込先へ

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

なるか、お問い合わせください。

HP検索 小平市社会福祉協議会

問合せ 小平市社会福祉協議会(〒187-0043 学園東町一丁目19番13号) ☎042(344)1217

親族後見人等連絡会

親族の後見人などを受任している方を対象に、後見業務の実務講座と悩み事の相談、意見交換会を開催します。

とき 1月28日(月) 午後2時～4時

ところ 福祉会館3階第4集会室

対象 市内在住・在勤・在学で後見人として活動中の方

▽保護者が働いているために祖父母宅(親類宅)に預けなければならない(小学校のみ)

▽小学校で指定学校変更の許可を受けている(中学校のみ)

※申請内容や、その他諸条件を含めて学務課で確認しますが、ご希望に添えない場合もあります。

※部活動を目的とした越境通学はできません。

※居住の実態がないことが判明した場合は、入学後でも転校していただきます。

相談期間 1月9日(水)～31日(木)

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

いきいき介護予防講座

介護状態にならないために、実践できることを学ぶ講座です。運動や栄養の取り方、口くう機能維持についての講話と実技をします。

定員 10人

主催 東京都多摩小平保健所企画調整担当(〒187-0002 花小金井1-31-24) ☎042(450)3111、☎50000351@section.metro.tokyo.jp

申込先へ

確定申告でおむつ代が医療費控除として認められるためには、医師のおむつ使用証明書が必要ですが、次の要件すべてに該当する場合は、市が交付する確認書で代用できます。

交付を希望する方は、事前にお問い合わせください。

▽確定申告でおむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降

▽おむつを使用している方が介護保険の要介護認定を受けている

▽おむつを使用している方の寝たきり度・尿失禁が、当該年度に発行した介護保険主治意見書で確認できる

※確認書の交付には、手数料2百50円が必要です。

問合せ 高齢者支援課 ☎042(346)9759

申込先へ

確定申告でおむつ代が医療費控除として認められるためには、医師のおむつ使用証明書が必要ですが、次の要件すべてに該当する場合は、市が交付する確認書で代用できます。

交付を希望する方は、事前にお問い合わせください。

▽確定申告でおむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降

▽おむつを使用している方が介護保険の要介護認定を受けている

▽おむつを使用している方の寝たきり度・尿失禁が、当該年度に発行した介護保険主治意見書で確認できる

とき 1月23日～2月27日の水曜日 午後2時～3時30分 全6回

ところ 東部市民センター集会室

対象 市内在住の65歳以上の方

定員 30人

持ち物 飲み物・筆記用具

※動きやすい服装でお越しください。

申込み 当日、会場へ

問合せ 健康センター ☎042(346)3701

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 1月28日(月) 午後2時～3時30分 1時45分受付

ところ 東部市民センター

対象 市内在住の方

定員 30人

持ち物 母子健康手帳

当日、会場へ

申込み 当日、会場へ

問合せ 健康センター ☎042(346)3701

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 1月28日(月) 午後2時～3時30分 1時45分受付

ところ 東部市民センター

対象 市内在住の方

定員 30人

り体操・こたてイスタイル、握力・足指力(下肢筋力)測定ほか

持ち物 参加カード(お持ちの方)、飲み物、フェイスタオル

※動きやすい服装と靴で参加してください。

申込み 当日、会場へ

問合せ 健康センター ☎042(346)3701

申込先へ

認知症サポーターとは、認知症やその家族を見守る応援者です。講座では、認知症を初めて学ぶ方向けに、接し方など基本知識を学びます。

とき 1月31日(木) 午後1時30分～3時

ところ 介護老人保健施設けやきの郷家族介護教室

対象 市内在住・在勤で認知症の方への関わり方を学びたい方

定員 30人

申込み 当日、会場へ(先着順)

問合せ 東村山市役所経営政策部企画

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 2月2日(土) 午後1時30分～4時 1時開場

ところ 東村山市立中央公民館3階ホール(西武線東村山駅東口徒歩2分)

定員 百50人

内容 平沢保治さん(多磨全生園入所者自治会長)の「語り部」講演ほか

申込み 当日、会場へ(先着順)

問合せ 東村山市役所経営政策部企画

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 2月2日(土) 午後1時30分～4時 1時開場

ところ 東村山市立中央公民館3階ホール(西武線東村山駅東口徒歩2分)

申込み 地域包括支援センターけやきの郷へ(先着順) ☎042(349)2321

語り部講演会

◆多磨全生園 人権の森を考える

ハンセン病を正しく理解してもらうための講演会です。多磨全生園の百年を超える歴史や入所者の手によって植樹され育まれてきた森、豊かな緑を後世に残していく「人権の森」構想について考えます。

とき 2月2日(土) 午後1時30分～4時 1時開場

ところ 東村山市立中央公民館3階ホール(西武線東村山駅東口徒歩2分)

定員 百50人

内容 平沢保治さん(多磨全生園入所者自治会長)の「語り部」講演ほか

申込み 当日、会場へ(先着順)

問合せ 東村山市役所経営政策部企画

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 2月2日(土) 午後1時30分～4時 1時開場

ところ 東村山市立中央公民館3階ホール(西武線東村山駅東口徒歩2分)

定員 百50人

内容 平沢保治さん(多磨全生園入所者自治会長)の「語り部」講演ほか

申込み 当日、会場へ(先着順)

問合せ 東村山市役所経営政策部企画

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 2月2日(土) 午後1時30分～4時 1時開場

ところ 東村山市立中央公民館3階ホール(西武線東村山駅東口徒歩2分)

定員 百50人

内容 平沢保治さん(多磨全生園入所者自治会長)の「語り部」講演ほか

画政策課 ☎042(393)5111

公開講座

◆津田塾大学津田梅子記念交流館プログラム

▽カウンセリング入門

臨床心理士による入門講座です。

とき 2月12日～3月12日の火曜日 午前10時～正午 全5回

費用 1万円

定員 24人

※保育あります(1月29日(火)までに、申込み先へ)。

申込み 津田梅子記念交流館事務局 ☎042(342)5146

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 2月20日号2面の「年末年始窓口と施設の休業期間」の表で、健康センターの1月5日(土)は、休業(※7)の誤りでした。お詫びして訂正します。

お詫びと訂正

健康推進課

申込み

問合せ

申込先へ

この体操は、足・腰の筋力強化と、全身のバランス能力向上を目的とした、市のオリジナル体操です。

足指力や歩行能力などの測定も行います。

とき 2月20日号2面の「年末年始窓口と施設の休業期間」の表で、健康センターの1月5日(土)は、休業(※7)の誤りでした。お詫びして訂正します。

お詫びと訂正

健康推進課

申込み

問合せ

乳幼児の教室・相談などの日程

問合せ(申込み) 健康センター 〒187-0043 学園東町一丁目19番12号 ☎042(346)3701

と き	対 象	持 ち 物	定 員・申 込 み ほ か
1月23日(水) ステップ1…午後1時30分から ステップ2…午後2時30分から ステップ3…午前9時45分から ステップ4…午前10時45分から	市内在住の方 (ステップごとに 対象が異なる(下 記参照))	母子健康手帳	当日、会場へ
1月25日(金) 午前10時～正午 受付…午前9時45分から	7～11か月児と保 護者	エプロン、三角 巾、母子健康手 帳、おんぶひも	定員…30組 事前に問合せ先へ ※初回の方優先。
3～4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査、5歳児歯科健診、BCG集団予防接種などの案内は個別に送付しています。転入の方など届いていない場合や受けていない場合はお問い合わせください。			

※会場は健康センター。車での来場はご遠慮ください。
※ステップ1…5・6か月児、ステップ2…7・8か月児、ステップ3…9～11か月児、ステップ4…1歳～1歳6か月児。

休日応急診療・準夜応急診療 (内科・小児科)

日 程	診療時間	名 称	所 在 地	電 話 番 号
休日応急診療 日曜日、祝日、 年末年始	午前9時～午後5時			
準夜応急診療 月曜～日曜日 (年中無休)	午後7時30分～10時30分 (受付は10時15分まで) ※年末年始(12月29日 ～1月3日)は、午後6 時30分から診療開始。	小平市医 師会応急 診療所	学園東町 1-19-12 (健康センター内)	042(346)3706 (左記診療時間内)

※応急診療所の診療科目は内科と小児科です。高校生以下の受診は、保護者の同伴が必要です。健康保険証、各種医療費受給者証を忘れずにお持ちください。

休日歯科応急診療医 (診療時間:午前9時～午後5時)

日 程	医療機関名	所 在 地	電 話 番 号
1月1日(火・祝)	広野 歯科 医院	鈴木町2-205	042(462)6213
1月2日(水)	三浦 歯科 医院	小川町2-1346-21	042(347)0150
1月3日(木)	河野 歯科 医院	学園西町2-13-29	042(345)5622
1月6日(日)	グリーンプラザ歯科医院	美園町1-6-1グリーンプラザ2階	042(341)8148
1月13日(日)	小池 歯科 医院	津田町2-2-3アークハイツ101	042(349)7211
1月14日(月・祝)	神津 歯科 医院	花小金井1-4-10信和ビル2階	042(467)1164
1月20日(日)	三浦 歯科 クリニック	小川東町1-30-9 2階	042(345)5789

※車でお越しの際は、必ずお問い合わせください。また、医療機関は変更になる場合があります。

東京都による救急診療などの相談・案内

東京消防庁救急相談センター	#7119 (携帯電話、PHS、プッシュ回線から) 042(521)2323 (ダイヤル回線から)	救急車を呼ぶべきか迷った場合の相談・24時間
小平消防署 病院・診療所案内	042(341)0119	救急医療機関の案内・24時間
東京都医療機関案内サービス(ひまわり)	03(5272)0303	診療中の医療機関の案内・24時間

小平市民プロジェクトの活動



①②③イベントでの東京2020大会に関するクイズやアンケートの様子。
④⑤クイズのヒントや外国人でも答えられるよう英語版のアンケートも用意して工夫しています。

子どもに地域とのつながりを体験してほしい

子どもと一緒に参加しています。たくさんの人と出会い、会話をするきっかけになっています。みんなで協働する体験を通して社会に役立つこと、必要とされている人だと実感することを子どもに体験してほしいと思っています。



松原沙由美さん(右) 詩優さん(左)

小平市民プロジェクトに参加しませんか

東京2020大会に関わりたい方、この機会に新しいことを始めたい方、活動を応援したい方など、お気軽にご参加ください。詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 小平市民プロジェクト・由井 ☎090(8492)4939
✉kodairaproject.op2020@gmail.com



小平市民プロジェクトでは、市民まつりや国際交流フェスティバルなどにブースを出展しました。東京2020大会を楽しんでいただくためのクイズや東京2020大会にたくさんの方々が参加できるように、今後の活動に向けたアイデアを聞くアンケートを行いました。

東京2020大会を盛り上げていく活動

小平市民プロジェクトでは、さまざまな視点で活動を進めるために、目的を作りました。東京2020オリンピック・パラリンピックをきっかけに、世代・地域・国籍・文化の違い、障がいのあるを超えて、人と人がつながり、認め合い、感動体験を共有することで、未来にわたって「みんなの思いを包み込むまち小平」をつくる。この目的の下で、まちづくりだけでなく、みんなが参加して、さまざまな思いを実現するために、多くの方が関われる機会を作っています。その一つが、東京2020大会を盛り上げていく活動。もう一つが今後のまちづくりを見据えた活動です。

たくさんの方が参加できる活動を目指して

2020年以降のまちづくりのための活動
今後は、将来のまちづくりのための活動として「スポーツ」「文化・芸術」「環境」の3分野から取り組みを行っていきます。

2020年以降のまちづくりのための活動

また、昨年12月に中央公民館で行われたみんなでつくる音楽祭イン小平では、東京五輪音頭2020を観客の皆さんと踊りました。今後も東京2020大会に多くの人が参加できるように取り組みを行っていきます。



①②みんなでつくる音楽祭で東京五輪音頭2020を披露するプロジェクトメンバー。
③④観客の皆さんに音頭の振り付けを教え、一緒に踊ります。

スポーツ分野では、パラリンピック競技のポッチャや、誰でも楽しめる交流を行うなど、運動を通してさまざまな人が一緒に取り組める環境づくりを考えています。

文化・芸術分野では、小平の文化を国内や国外の方々に発信していくことを考えています。環境分野では、ごみ拾いを競技にして楽しむ活動など、地域の人と一緒に取り組める活動を考えています。小平市民プロジェクトでは、これらの活動の実現に向けて定期的に集まり、アイデアを出し合ったり、検討を重ねています。こうして作り上げた活動を通して、2020年以降も続くような「みんなの思いを包み込むまち小平」を目指していきます。そのため、より多くの人の知識や経験を生かしながら、市民が一つになって活動していきたく考えています。

昭和39年のオリンピックの時、私は中学生でした。その時、聖火ランナーに旗を振ったり、同じ学校の生徒会長が伴走者として走ったり、学校ぐるみで競技を見に行ったりしました。観戦した競技は当時参考競技だった野球で、神宮球場は空席だらけでした。でも、そうだった体験は、オリンピックの思い出として今でも鮮明に覚えています。一方でテレビで見た競技は、自分の目で直接見たものではないから身近な記憶として残っていませんでした。だから、東京2020大会が、小・中学生にとって身近な記憶として思い出に残るものになってほしいと思っています。

小平市民プロジェクトでは、このプロジェクトの目的である、「みんなの思いを包み込むこと」を達成するために、高円寺なら阿波踊りのように、残した文化が全国区になるものを作りたいと思っています。東京2020大会からスタートです。そのために、今からたくさんの方の力が必要です。そして、たくさんの方と一緒に有意義な活動を始めていきたいと思います。みんなと一緒に始めたことをレガシーとして残していきたいです。



由井敬さん

このプロジェクトの目的である、「みんなの思いを包み込むこと」を達成するために、高円寺なら阿波踊りのように、残した文化が全国区になるものを作りたいと思っています。東京2020大会からスタートです。そのために、今からたくさんの方の力が必要です。そして、たくさんの方と一緒に有意義な活動を始めていきたいと思います。みんなと一緒に始めたことをレガシーとして残していきたいです。

記憶に残る体験をして、小平を好きになってもらえるような活動をしていきたいと思います。

2020年以降の小平のまちづくりのために 東京2020オリンピック・パラリンピック 小平市民プロジェクト

1964年の東京オリンピック・パラリンピックでは、大会開催に合わせて首都高速道路や絵の案内表示(ピクトグラム)などが作られ、私たちは今日もそのレガシー(遺産)の恩恵を受けています。現在、全国各地で東京2020オリンピック・パラリンピック(東京2020大会)に向けたイベントや活動が行われ、これらを大会後のまちづくりにつなげていく取り組みが広がっています。小平でも、東京2020大会に向けた取り組みをきっかけに、大会後のまちづくりのために市と市民が連携・協働して活動する体制ができて上がりました。

小平市民プロジェクトが できるまで

オリンピック・パラリンピックへの取り組みは、小平の今後のまちづくりにつながる。この思いを持つ市民が集まり、小平市民プロジェクトが始まりました。

きっかけは 東京2020に向けた 市民ミーティング イン 小平

平成2018大会開催期間中の昨年2月に、市では東京2020大会に向けた講演会とワークショップを行いました。

講演会には、モンテリオール五輪女子バレーボール金メダリストの吉田昌子さん、世界体操メダリスト村上葉愛選手の母の村上英子さん、パラ卓球日本代表の佐藤泰巳さんをゲストに迎えました。ゲストからは、「東京2020大会は、まちづくりのチャンスでもある」「市民の参画で、他人事から自分事へ転換されて、有意義な取り組みが生まれる」という意見がありました。またワークショップでは、東京2020大会を通して行うまちづくりのために、文化・共生社会・おもてなしの3つのテーマについて、各分野の有識者を招いて学び、2日間に渡り話し合いました。その結果、

参加者の知識・経験から生まれた 多くのアイデアを実現するために、 組織を作ることを目指す ようになりました。

5月以降、東京2020に向けた市民ミーティング、イン小平の参加者を中心として、市が組織づくりのための対話の場をつくりました。この場では、国連で採択された、持続可能な開発目標や、スポーツを文化、教育と融合するというオリンピック・パラリンピックの理念なども学びました。また、みんなが共有できる目的づくり、組織を立ち上げるための運営方法や広報手段、連携相手、今後の取り組み内容など、活動を継続するために大切なことについて時間をかけて検討を重ねました。こうして平成30年8月、これまで話し合ってきたみんなの思いを一つにして、東京2020オリンピック・パラリンピック小平市民プロジェクトが立ちあがりました。



ワークショップでは、学生や主婦、会社員、障がいを持つ方などさまざまな方が参加しました。出し合った知識をまとめて、小平のまちづくりに生かせるアイデアを発表しました。

公民館の講座・イベント

日…日程 月…対象 火…内容 水…申込期限と実施場所

土曜子ども映画会 日本の名作童話 つるのおんがえしほか 定員30人 先着順
日 1月12日(土) 午前10時から
申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861

金曜市民劇場 野ばら 定員60人 先着順
日 1月18日(金) 午後7時から
月 ハンガリー動乱の難民の孤児を主人公に、ウィーン少年合唱団の生活を描く
申 当日、中央公民館へ ☎042(341)0861

文化・教養講座 男女の特性について (全3回) 抽選
日 2月6日~20日の水曜日 午前10時~正午
月 市内在住・在勤・在学の方
火 男性と女性の違いを社会的・文化的な視点から学び、LGBT・ジェンダーなど性差についても学ぶ
申 1月25日(金)まで (日曜・月曜日、祝日を除く)に、小川公民館へ ☎042(343)3620

地域支援講座 パラリンピックの正式種目 ボッチャに挑戦 (全2回) 抽選
日 2月9日・16日の土曜日 午後1時30分~3時30分
月 市内在住・在勤・在学の方
火 ボッチャのルール、ゲームの進め方を学び、交流試合を体験する
申 1月25日(金)まで (日曜・月曜日、祝日を除く)に、大沼公民館へ ☎042(342)1888

健康づくり講座 ヴォイストレーニングで歌唱力アップ パート2 (全5回) 抽選
日 2月14日~3月14日の木曜日 午前10時~正午
月 市内在住・在勤・在学の方
火 腹式呼吸や発声方法を分かりやすく学び、楽しく歌う
申 1月25日(金)まで (月曜日を除く)に、津田公民館へ ☎042(342)0863

※詳しくは、公民館のチラシや小平市ホームページをご覧ください。

大沼公民館まつり

問合せ 大沼公民館 ☎042(342)1888

- ★地元産野菜販売 (午前9時30分~正午) 荒天中止
- ★作品展 (午前9時30分~午後4時) 七小児童作品、六中生徒作品、大沼保育園児作品、利用サークル作品ほか
- ★オープニング招待演奏 (午前10時~10時15分) 七小放課後子ども教室吹奏楽部
- ★キッズコーナー (午前10時~午後3時)
- ★模擬店 ポップコーン、綿菓子 (午前10時から) 弁当、団子、クッキー、コーヒーほか (午前11時から)
- ★東日本大震災復興支援 (午前10時から) 笹かまぼこ (宮城県名取市閑上産) 販売
- ★体験コーナー せっけんデコパージュ (午前10時~正午)、実用書道 (午後1時~3時)
- ★子ども映画会 (午後0時30分~1時30分)
- ★舞台発表 (午後1時40分~4時)
- ★招待演奏 (午前9時30分~9時45分) 六中箏曲部
- ☆作品展 (午前9時30分~午後3時30分)
- ★舞台発表 (午前11時55分~午後3時20分)
- ☆キッズコーナー (午前10時~午後3時)
- ★まつり講演会 (午前10時10分~11時40分) 「健康寿命を延ばす歩き方」 講師: 園原健弘さん (バルセロナ五輪50^{キロ}競歩代表・明治大学競走部副監督)
- ★体験コーナー アイロンビーズ (午前10時~正午)、折り紙 (午後1時~3時)
- ★健康チェックコーナー (午後1時~3時) 血圧・体脂肪・骨密度測定、健康相談
- ☆模擬店
- ☆東日本大震災復興支援

☆☆は19日と同じ内容です。当日の状況により、時間・日程などを変更する場合があります。 ※車での来場はご遠慮ください。

中央公民館 結いカフェ

みんなでつどい・話そう

公民館活動を活性化していくための、中央公民館のサークルや個人の方、職員も含めて対話をする場です。一緒に話し合いませんか。
とき 1月19日(土) 午後1時30分~3時30分
ところ 中央公民館2階講座室1

費用 100円

対象 中央公民館で活動中の団体または個人

定員 30人

内容 交流の輪を広げる方法ほか
申込み 当日、会場へ(先着順)
問合せ 中央公民館 ☎042(341)0861

ふるさと新聞

元旦号展

◆新年の香りを各地から 全国各地の1月1日発行の主要地方新聞を集めた39回目的ふるさと新聞元旦号展を開催します。地方色あふれる紙面から、ふるさとへの香りと新年を迎える各地方の表

情をお楽しみください。郷土色豊かな地方出版物も併せて展示します。 ※新聞の展示は、準備ができ次第順次行います。

日程 1月5日(土)~10日(木) 中央図書館

1月12日(土)~16日(水) 上宿図書館

1月19日(土)~24日(木) 大沼図書館

1月26日(土)~31日(木) 小川西町図書館

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

家族でお出かけください

ホットとHOTな家族でファミリーデイ参加事業

◆どんど焼き(七小地区青少年) とき 1月12日(土) 午前11時 点火予定

※松飾りなどの受付は、午前9時から10時まで。雨天、強風の場合は、13日(日)に順延。

ところ 小平第七小学校校庭

問合せ 内堀 ☎042(332)210

1、小平第七小学校(当日) ☎042(341)0664

◆どんど焼き(花小金井小地区青少年) とき 1月12日(土) 午後1時~3時

※雨天、強風の場合は、13日(日)に順延。

ところ 花小金井小学校校庭

持ち物 餅、箸、紙皿

※正月飾りの回収は正午まで。プラスチックや針金が付いている正月飾り、お札、お守り、人形などはお預かりできません。

問合せ 日野 ☎090(9816)5368

学校を休みがちな子のこれからの親の会

◆小平地域教育サポート・ネット事業

不登校の子どもの保護者には、戸惑いや心配事がたくさんあります。卒業後の進路、親の関わり方などについて、スクールカウンセラーや先輩保護者と交流します。

とき 1月18日(金) 午後2時~4時

ところ 小川西町公民館学習室3

対象 学校を休みがちな子の保護者

※小・中学校卒業生の保護者も可。 ※該当しない方はご遠慮ください。

申込み 当日、会場へ

問合せ 地域学習支援課 ☎042(34)9834

特別支援学級 合同作品展

市立小・中学校の特別支援学級(定学級)の子どもたちが一生懸命取り組んだ工作や絵などの、日ごろの学習の成果を展示します。子どもたちの力作をぜひご覧ください。

とき 1月16日(水)~20日(日) 午前10時~午後4時30分

ところ ルネこたて展示室

※駐車場はありません。

問合せ 指導課 ☎042(346)9572

リサイクルきやらばん 陶磁器食器や未利用食品などを回収

とき 1月17日(木) 午後1時~3時 雨天決行

ところ マミーマート小平小川店 (小川東町1-6-20)

※車での持ち込み可。

内容 陶磁器食器の回収: 茶わん、皿(割れたものも可、汚れたものは洗ってください。食器以外は不可。包装紙はお持ち帰りください)

▽小型家電の回収: 携帯電話、卓上計算機、ACアダプターほか

※東京2020大会の入賞メダルの原材料としてリサイクルします。

大沼公民館まつり

問合せ 大沼公民館 ☎042(342)1888

- ★地元産野菜販売 (午前9時30分~正午) 荒天中止
- ★作品展 (午前9時30分~午後4時) 七小児童作品、六中生徒作品、大沼保育園児作品、利用サークル作品ほか
- ★オープニング招待演奏 (午前10時~10時15分) 七小放課後子ども教室吹奏楽部
- ★キッズコーナー (午前10時~午後3時)
- ★模擬店 ポップコーン、綿菓子 (午前10時から) 弁当、団子、クッキー、コーヒーほか (午前11時から)
- ★東日本大震災復興支援 (午前10時から) 笹かまぼこ (宮城県名取市閑上産) 販売
- ★体験コーナー せっけんデコパージュ (午前10時~正午)、実用書道 (午後1時~3時)
- ★子ども映画会 (午後0時30分~1時30分)
- ★舞台発表 (午後1時40分~4時)
- ★招待演奏 (午前9時30分~9時45分) 六中箏曲部
- ☆作品展 (午前9時30分~午後3時30分)
- ★舞台発表 (午前11時55分~午後3時20分)
- ☆キッズコーナー (午前10時~午後3時)
- ★まつり講演会 (午前10時10分~11時40分) 「健康寿命を延ばす歩き方」 講師: 園原健弘さん (バルセロナ五輪50^{キロ}競歩代表・明治大学競走部副監督)
- ★体験コーナー アイロンビーズ (午前10時~正午)、折り紙 (午後1時~3時)
- ★健康チェックコーナー (午後1時~3時) 血圧・体脂肪・骨密度測定、健康相談
- ☆模擬店
- ☆東日本大震災復興支援

☆☆は19日と同じ内容です。当日の状況により、時間・日程などを変更する場合があります。 ※車での来場はご遠慮ください。

小平市文化協会

◆新春市民将棋大会

とき 1月27日(日) 午前10時開会 9時受付

ところ 福祉会館市民ホール

費用 A級(3段位以上)・B級1組(2段位・初段位)・B級2組(級位者): 1千500円、C級(小学生で級位者): 1千円

※いずれも昼食代を含む。

内容 各級5対局点数制

表彰 賞状・賞品(各級3位まで)、4勝賞、敢闘賞

申込み 当日、会場へ

問合せ 日本将棋連盟小平支部・鷹野 ☎090(2303)7246

ギャラリー案内

中央公民館ふれあいギャラリー ☎042(341)0861

◆仏像彫刻「こげら会」作品展

1月15日(火)~20日(日) 午前9時~午後5時(15日は午後1時から、20日は午後4時まで) ☎吉本042(467)3670

小平で街コン

だいらコン 参加者を募集

人との出会いと市内のお店を楽しみませんか。

とき 2月16日(土) 午後5時30分~9時 5時受付

ところ 花小金井駅周辺の飲食店

丸いポストのある風景

ポストカード

フォトコンテスト作品展

丸いポストのある風景をテーマに募集した作品の中から、入賞・入選作品を展示します。

とき 1月12日(土)~3月31日(日)

※1月28日・29日、2月25日・26日、3月18日・19日の月曜・火曜日は休館日です。

ところ ルネこたて1階情報ロビー

※駐車場はありません。

主催 小平市文化振興財団、小平市 支援 日本郵便株式会社小平郵便局、小平商工会、小平市写真連盟、小平丸ポスト愛好会、こたてら観光まちづくり協会

協賛 小平市グリーンロード推進

市民菜園 使用者を募集

菜園で作物を作り、健康的な余暇を過ごしませんか。

今回は、味菜園と小川町一丁目菜園の2か所の使用者を募集します。

募集菜園 ▽味菜園(仲町293番地)：3百1区画
▽小川町一丁目菜園(小川町一丁目1067番地1)：百17区画

※いずれも駐車場はありません。
貸出期間 3月から平成33年2月までの2年間

貸出区画 1世帯1区画(1区画10平方メートル)
※区画は選べません。
費用 年額6千円

対象 市内在住で説明会(2月8日(金)・12日(火)のいずれか)に出席できる方

※今募集の菜園を現在使用している、再度使用を希望する方も申し込みが必要。
※仲町菜園・野火止菜園使用者は、申込みできません。

はがき記入内容

- 住所
- 氏名
- 電話番号
- 申込菜園名
○○○○ 菜園
- 現在使用区画番号
(同じ区画を希望する方のみ記入)

余 白

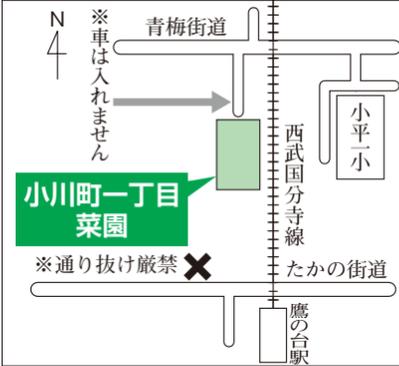
※余白は多めにとってください。

体の傾きを整える

体幹バランス講座

姿勢や体型のバランスを意識しながら、全身を動かし、筋肉バランスを整えましょう。

とき 1月21日・28日、2月18日・25日の月曜日 午後6時30分～8時
ところ 市民総合体育館第3体育室
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 35人



※申込みは、問合せ先にあります。
※送付の場合は、1月18日(金)まで(消印有効)に、必要事項(左上図参照)を記入のうえ、問合せ先へ。
※1世帯での重複申込みや、他人の名義での申込みは無効です。

※申込み多数の場合は、1月25日(金)の午前10時から市役所5階505会議室で公開抽選を行います。
※当選者向けの説明会など、詳しくは、当選通知をご覧ください。

問合せ 市民協働・男女参画推進課
(〒187-8701 小平市役所) ☎042(346)9532

持ち物 タオル、飲み物、ヨガマット(お持ちの方)
※運動のできる服装でお越しください。

申込み 1月9日(水)まで(必着)に、往復はがきの往信用裏面に、住所、氏名、電話番号を、返信用表面に住所、氏名を記入のうえ、文化スポーツ課へ(電子メール可、申込み多数の場合は抽選) ☎042(346)9612、✉bunkasports@city.ko

申込先 daival.g.jp

スポーツイベント

市民総合体育館(〒187-0025 津田町一丁目1番1号) ☎042(343)1611

日…日時 場…場所 費…費用 対…対象 定…定員 内…内容 種…種目
申…申込み HP…ホームページ検索 問…問合せ先

※体育館…市民総合体育館。種目の内容など、詳しくは大会要項をご覧ください。各問合せ先へ。大会要項は体育協会(市民総合体育館内)にあります。

お楽しみテニス大会 (小平市テニス協会)

日 1月26日(土) 午前9時～午後4時 雨天中止
場 中央公園テニスコート 費 1人500円(当日、会場で集金)
対 市内在住・在勤・在学・在サークルの小学5年生以上 定 60人程度
内 参加者を4チームに分けてチーム対抗リーグ戦(午前)、フリーのダブルス戦(午後)
申 1月21日(月)まで(必着)に、はがきに住所、氏名、年齢、参加時間(午前・午後・終日)を記入のうえ、体育協会事務局「新春お楽しみテニス」係(住所は上記体育館と同じ)へ
※ホームページからも申し込みめます。
HP 小平市テニス協会 問 小平市テニス協会 ☎080(6529)5169

市民体育祭 バドミントン団体戦 (小平市バドミントン協会)

日 2月3日(日) 午前9時から 場 ブリヂストン体育館
費 1団体5,000円
対 市内在住・在勤・在学・在クラブの高校生以上で構成されたチーム(1チーム6人から)
種 男女各1～3部
申 1月24日(木) 午後5時までに、費用を添えて体育館へ
問 久家 ☎042(342)7437 (午後5時以降)

市民体育祭 バレーボール冬季大会(一般男子の部) (小平市バレーボール連盟)

日 2月17日(日) 午前10時から 場 ブリヂストン体育館
費 1チーム3,000円(当日、会場で集金、未登録チームは別途登録料2,000円)
対 市内在住・在勤・在学の高校生以上で構成されたチーム 種 6人制
申 2月1日(金)までに、電子メールの件名に大会名、チーム名を入力のうえ、問合せ先へ
問 渡辺 ☎090(8584)4019、✉kvla_info@yahoo.co.jp

市民体育祭 バレーボール冬季大会(一般女子の部) (小平市バレーボール連盟)

日 2月24日(日) 午前9時から 場 小平第一中学校
費 1チーム3,000円(当日、会場で集金、未登録チームは別途登録料2,000円)
対 市内在住・在勤・在学の高校生以上で構成されたチーム 種 6人制
申 2月1日(金)までに、電子メールの件名に大会名、チーム名を入力のうえ、問合せ先へ
問 渡辺 ☎090(8584)4019、✉kvla_info@yahoo.co.jp

学校体育館スポーツ個人開放中止日
1月 一小…18日 二小…25日～29日 四小…6日・27日
五小…6日・8日・13日・20日・27日
※1月4日(金)まで、全校で開放中止。

イベント名	とき	ところ	費用	申込み・問合せ	備考
マリimba・ソプラノ・ピアノ名曲演奏会	1月26日(土)午後2時～4時30分	大沼公民館ホール	500円	高梨 ☎080(5933)0717	モーツァルト・シューベルト曲
団体名	活動日	ところ	会費	申込み・問合せ	備考
月曜ストレッチサークル	月曜日午前9時～11時	市民総合体育館第3体育室	月1,250円	森島 ☎042(341)3033	肩こり、腰痛の解消と予防
混声合唱団 むぎぶえ	土曜日午後2時～4時	なかまちテラス	月2,000円	真壁 ☎042(332)0087	初心者可、無料体験あり、入金金無
女声アンサンブル[虹]	第1・2・4土曜日午後2時30分～4時30分	鈴木公民館ほか	月2,000円	青木 ☎042(463)1072	初心者・見学可。荒城の月など
小平ヨーガ愛好会	①第1・3火曜日②第2・4火曜日午後7時～8時30分	①中央公民館②津田公民館	月2,000円	遠藤 ☎090(4945)1437	初心者可、見学随時可
花南気功の会	第1・3金曜日午前10時～正午	花小金井南地域センター	月2,000円	瀧本 ☎042(381)8316	気功による健康づくり 見学可
オリオリハワイアンズ(ウクレレ)	第2・4土曜日午後1時～3時	小川西町公民館	月2,000円	坂本 ☎090(1267)2908	初心者可 見学自由です
着つけ 紬の会	第2・4木曜日午後1時30分～4時	小川西町公民館	月2,000円	北上 ☎090(6012)5039	初心者可。優しく指導
友国会	第1・3木曜日午後1時～5時	小川西町公民館	月1,000円	鶴野 ☎042(395)7502	未経験の方。俳画墨彩画
初心者囲碁の会	第1・2・4金曜日午後6時～9時	大沼公民館	無料	小田井 ☎042(309)7890	
社交ダンスカサランカ	日曜日午後1時30分～5時	東部市民センターほか	月2,000円	河野 ☎090(4965)0335	中・上級有講師指導有楽しい会です

掲載希望団体は秘書広報課、公民館利用団体は各公民館へ ▷政治、宗教、営利不可 ▷先着順で受付 ▷添削あり ▷掲載後の責任は負いかねます 秘書広報課 ☎042(346)9505

ご利用ください **市民無料相談** 市民課市民相談担当

相談名	担当者	相談日	相談時間など
法律相談	弁護士	1月25日(金)・31日(木)	・相談時間(予約制) 午後1時30分～4時30分(1回30分以内) ・対象 市内在住・在勤・在学の方 ・申込み(電話可) 1月4日(金)から午前8時30分～正午 午後1時～5時(相談日当日は正午まで。土曜・日曜日、祝日を除く) ☎042(346)9508 ※各相談についておひとり1年度3回までです。
税務相談	税理士	1月28日(月)	
交通事故相談	弁護士(交通事故専門)	1月22日(火)	
相続・暮らしの手続相談	行政書士	1月23日(水)	
登記・成年後見相談	司法書士	-	
住宅・不動産相談	宅地建物取引士等	1月29日(火)	
年金・労務相談	社会保険労務士	1月9日(水)	
行政相談	行政相談委員	1月18日(金)	
人権・身の上相談	人権擁護委員	1月18日(金)	
家庭相談	家庭相談員	1月21日(月)	
市民相談(市政など)	市職員	月曜～金曜日(祝日を除く)	午前8時30分～午後5時 ☎042(346)9508
消費生活相談(契約上のトラブルなど)	消費生活相談員	月曜～金曜日(祝日を除く)	午前9時～正午、午後1時～4時 ☎042(346)9550

手のひらに収まる 本を作ろう
自分だけの豆本作り

手のひらに収まる大きさの豆本を作ってみませんか。日本豆本協会の講師が、丁寧に作り方を教えます。

とき 1月27日(日) 午後2時～4時
ところ 上宿図書館
対象 中学生以上
定員 10人
申込み 1月5日(土)の午前10時から、上宿図書館へ(電話可、先着順) ☎042(344)3360



こだいららし ちよつとむかし

あけましておめでとございます。
新年恒例の「こだいらちよつとむかし」。今年は江戸時代から小平を通る青梅街道と五日市街道のお話です。



青梅街道と 玉川上水のはじまり

小平を東西に長く通る青梅街道は、新宿から青梅を通じて、山梨県の甲府まで続いている街道なんだよ。

青梅街道は江戸時代のはじめ、江戸城を造り直すときに、青梅の成木や小木曾から御白土(石灰)を馬で運ぶために使われた道でね。成木道、御白土街道とも呼ばれたんだって。そのころ、小平のあたりはすすき野原だったんだよ。

そのあと、江戸の町に人がたくさん増えて、水が足りなくなってきたんで、多摩川の水を引いて、羽村から四谷まで玉川上水ができたの。それで小平のあたりは玉川上水から用水をひいて、やっと人が住めるようになったんだそう。

青梅街道の 馬の休み場所

小平は、青梅と新宿までの



道のりのちよつと真ん中ぐらいで、江戸時代には青梅街道を通る馬の休み場所があったそうだよ。

今の西武多摩湖線の青梅街道駅少し東側にある消防署の前あたりは、青梅街道が少し広くなっているね。そこで、馬に水を飲ませたり、飼葉をやったりしたんだって。

昔は馬のひづめを守るために、わらで編んだ馬用のわらじがあって、そこで馬のわらじも替えたんだった。

用水と屋敷森

青梅街道をはさんで南側と北側に用水路が残っているところがあるでしょ。昔はその水を飲んだり、野菜を洗ったり、生活するのに使っていたんだよ。だから家は用水に沿って、青梅街道の両側に立ち並んでいたの。家の奥はずっと畑だったね。このあたりは風が強いので家のまわりにたくさん風よけの木を植えていて、屋敷森と呼ぶくらいうっそうとしていたの。

けやきは大きくなって家を建てる時の材木になったの。かしは硬いから、すきやくわ

なんかの棒に使ったよ。ほかにも、いろんな木を植えていて、落ち葉はかき集めて、堆肥にしたね。ひいらぎは魔除けにもなるって言って、垣根にする家が多かったよ。ちくちくして痛いから、泥棒よけにもなったんだよ。

農作物を運ぶ道

小平は昔からさつまいもの本場だね。中野の市場まで、青梅街道を通って運んだんだよ。

戦後の昭和20年以降になると、さつまいもだけじゃなくて、里芋、八頭、麦なんかも共同で出荷するようになった



の。袋に詰めて、家敷の入口の所に置いておくと、トラックが集めに来たんだって。青梅街道は小平を一直線に通っているんで、集めるのに便利だったのよね。

青梅街道と物売り

昔は今みたいにお店屋さんがたくさんなかったから、青梅街道にはいろんな行人や芸人がやってきたんだよ。

毒消し売りは、富山のほうからくる薬屋さんで、年に1、2回来たね。子どもたちに紙風船をくれるんで、みんな楽しみにしていたの。羅宇屋さんも来たよ。昔は、たばこをきせるっていう細長いパイプみたいなのを吸っていたの。

吸っているうちに、きせるがたばこのやにで塞がったり、割れたりするの。羅宇屋さんは、蒸気できせるの穴を掃除したり、部品を交換するんだよ。その蒸気のピーっという音で、羅宇屋さんが来たのがすぐに分かったね。

夏になると金魚売りがリヤカーを引いて、「きんぎょー、

きんぎょー」って言いながら、通って行くんだけど、ガラスの風鈴もいっしょに売っていて、風鈴の音が鳴って、涼しそうだったよ。

秋になると、さんま売りが、「さんまこー」って言いながら来たね。いわし売りも「いわしこー」って言いながら来たよ。このあたりでは海が遠いから、魚なんて、あんまり食べられなかったの。それでさんまやいわしが食べられるのが楽しみだったね。

昭和の初めごろは、お正月になると、二人一組で三河万歳が来たそうだよ。一軒一軒、鼓を打ちながら、おめでたい言葉を言ってみたり、猿回しも小さな太鼓をたたきながら、猿を肩にのせてやってきたよ。青梅街道はまっすぐだから、遠くからでもよく見通せて、行人や芸人が一軒ずつ入っていくの



が分かるんだよ。それであとのくらい経ったら、うちのほうに来るっていうのが分かるんで、みんな、わくわくしながら待ったもんだよ。

五日市街道と 玉川上水

五日市街道は、小平では玉川上水に沿って、東西に通っているね。五日市から高円寺あたりで青梅街道につながる街道で、昔は炭やまきを五日市のほうから江戸に運ぶのに使われたんだって。だから、黒街道とも呼ばれていたの。

そのころは檜原や奥多摩のほうで炭焼きが盛んでね。五日市には炭やまきの問屋があって、まわりの村から集めて、江戸にたくさん炭やまきが出荷されたそうだよ。

ガスや電気がなかったころは、炭やまきは暮らしたくせないものだったね。それから玉川上水べりは、桜の名所だね。お花見でとてにもぎわったそうだよ。街道沿いの農家では、団子やぼた餅を作り、出店を出して、花見客に売ってたんだった。



タマおばあさんのお話はいかがでしたか。ではまた来年、お会いしましょう。
協力 小平民話の会
問合せ 秘書広報課 ☎042 (346) 9505